

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2016

月刊

中小企業レポート

6

No.475

長野県中小企業団体中央会

特集

平成28年度長野県中小企業団体中央会通常総代会を開催



365日営業

災害、盗難に
安心!!

けんしんの 全自動貸金庫



全自動貸金庫

認証装置

ご利用料金
引き下げ!!

■ご利用料金(消費税込)

小	大
<p>大きさ(深さ×幅×奥行)</p> <p>6×26×35cm</p>	<p>大きさ(深さ×幅×奥行)</p> <p>10×26×35cm</p>
<p>ご利用料金(年間)</p> <p>10,800円</p> <p>(1か月にすると 900円になります)</p>	<p>ご利用料金(年間)</p> <p>21,600円</p> <p>(1か月にすると 1,800円になります)</p>

※大きさは店舗により若干異なります。
※平成28年4月1日からご利用料金を引き下げました。

■ご利用時間

土・日・祝日ご利用OK!!

平 日 ■午前8:00～午後9:00
土・日・祝日 ■午前9:00～午後7:00

365日営業店舗

- | | |
|--------------------------------|---------|
| <input type="checkbox"/> 本店営業部 | ■ 東支店 |
| ■ 古牧支店 | ■ 吉田支店 |
| ■ 飯山支店 | ■ 中野支店 |
| ■ 須坂支店 | ■ 上田支店 |
| ■ 野沢支店 | ■ 安曇野支店 |
| ■ 諏訪支店 | ■ 茅野支店 |

■の店舗は、
手のひら静脈認証のお取り扱い、
車椅子でのご利用ができます。

※本店営業部のご利用料金は別体系となります。

●詳しくは、窓口または担当者までお問い合わせください。

知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート

2016

6

No.475

- 2 **特集**
平成28年度 長野県中小企業団体中央会
通常総代会を開催
- 11 **信州の100年企業**
株式会社丸正醸造（松本市）
- 14 **全中インフォメーション**
- 16 **好機逸すべからず**
株式会社荻原製作所（下諏訪町）
オルガン針株式会社（上田市）



《丸正醸造直営店前の大きな樽》

県道295号線、多賀神社の近くにある丸正醸造直営店の前には大きな樽が置かれています。この樽は信州元来の赤信州味噌を醸していた樽です。松本の厳しい寒さの中、2年間じっくりと育った味噌は今日もふるさとの味を守り続けています。

特集

平成28年度(第61回) 長野県中小企業団体中央会 通常総代会



5月23日(月)、長野市ホテルメトロポリタン長野において、平成28年度通常総代会が、太田寛長野県副知事、小山仁志長野県議会環境産業観光副委員長、岡崎直人長野労働局局長をはじめご来賓多数ご臨席のもと開催されました。

議案審議に先立ち春日英廣会長の挨拶の後、叙勲・褒章、長野県知事表彰受賞者への顕彰と永年役員・総代組合の表彰と、退任された各支部長へ感謝状贈呈(9ページ)が行われました。

議長に増澤洋太郎副会長が就任して、上程議案は原案に基づき順次承認されました。本年度は役員・総代任期満了に伴う改選が行われ、会長には引き続き春日英廣氏が満場一致で選任されました。また、各支部から選出された理事・監事・総代組合が承認され、理事のなかから春日会長が副会長6名、専務理事1名を指名しました。新会長・副会長紹介の際の挨拶で、春日会長はあらためて本会事業の強化へ

の決意を述べられました。

太田寛長野県副知事、小山仁志長野県議会環境産業観光副委員長、山中秀彦商工中金長野支店長よりご祝辞をいただきました。

会場を移動しての懇談会では、岡本宜樹日本銀行松本支店長からご挨拶をいただき、柏木昭憲長野県商工会連合会会長のご発声によりスタート。荒井英彦長野県信用保証協会会長の一締めにより、懇談会が盛会のうちに終了しました。

会長・副会長・専務理事名簿

会長 春日 英 廣	
副会長 若林 邦彦	副会長 唐沢 政彦
副会長 増澤洋太郎	副会長 小林 勇生
副会長 黒岩 清	副会長 和田 晶宜
専務理事 佐々木正孝	



太田 寛
長野県副知事



小山 仁志
長野県議会
環境産業観光副委員長



山中 秀彦
商工中金
長野支店長



岡本 宜樹
日本銀行
松本支店長



柏木 昭憲
長野県商工会連合会
会長



荒井英彦
長野県信用保証協会
会長

「スローガン」

— 今こそ絆・コミュニティー・
協働・連携・共同事業の
担い手として —

1. 組合制度を活用した経営基盤強化と創業支援
2. 施策活用による経営革新・販路開拓・労務管理支援
3. 新時代の経営・連携を担う後継者の育成支援
4. 協働・連携による観光産業・商店街の活性化支援
5. 金融の円滑化と信用保証制度の活用支援
6. 県内大学等との連携による人材確保・定着支援

通常総代会ご挨拶



長野県中小企業団体中央会
会長 春日 英廣

本日は、平成28年度第61回長野県中小企業団体中央会の総代会開催にあたり、総代の皆様方には時節柄大変お忙しい中を、県内各地よりご出席いただきまして、誠にありがとうございました。また、太田長野県副知事・小山県議会環境産業観光委員会副委員長をはじめご来賓の皆様方には公務ご多用の折にも関わらずご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

はじめに、この4月に発生し今も大きな揺れが続いています熊本地震におきまして、被災されました多くの皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。

一日も早く収束することを切に願い、現在全国中央会と連携しながら皆様に義援金をお願いしておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

さて、昨年11月には、本会創立60周年記念式典を挙行致しましたが、お陰様で大勢の皆様にご出席を賜り開催できましたことにお礼申し上げます。

会員組合及び組合員の皆様並びに地域の振興発展のため、今後とも努力して参りますので、引き続きご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

我々地方の中小企業を取り巻く経営環境は、中国をはじめとする新興国経済の減速による影響が顕著となり、円高そして個人消費も力強さに欠ける中で、景気回復基調にあるとは言われるものの、依然として先行き不透明感を払拭できない状況が続いています。

本会におきましては、地域産業の活性化・将来

を担う人材確保など課題解決に向け、様々な施策を活用した事業を実施して参りました。

特に、伝統工芸品の展示・販売会の開催、開発した医療機器の海外での展示・商談会への出展、合同就職面接会による人材確保などの事業を通じて大きな成果を上げることができました。

「ものづくり補助金」につきましては、地域に浸透し期待も大きく、4月に締め切りました平成27年度補正事業分も643件の応募がありました。

設備投資を誘発することは勿論のこと、後継者・人材育成の機会としても高い評価をいただいております。今後も是非継続していただくことを望むものです。

本年は、成長分野への展開・持続的発展のため自社の強み、経営資源を磨く重要な時期にあると思いますので、引き続き販路・市場開拓、若年層の人材確保・育成など中央会らしい広域的な事業を充実させ取り組んで参ります。

長野県では、NHK大河ドラマ「真田丸」の放映、「御柱祭」、6月には「全国植樹祭」、8月には「山の日」制定記念の全国大会、9月には「G7交通大臣会合」など、追い風となる大きなイベントが続き、さらに来年10月26日には「第69回中小企業団体全国大会」を松本市キッセイ文化ホールにおいて開催致します。

こうした機会を一過性のものとすることなく、多様な地域・事業者の皆さんの連携の力により、長野県の付加価値、魅力を高めていくため、ともに知恵を出し合っていきたいと思っております。

中小企業・小規模事業者が地方創生の主体となって牽引していくため、連携組織専門支援機関として、中小企業の自助努力を後押しする共同事業の活性化を図るとともに、協同組合の設立さらに企業組合を活用した創業支援など、地域課題の解決や新規事業の創出・経営革新に向けた新たな組織化を推進して、その役割を果たしていく所存です。

結びに、ご出席いただきましたご来賓の皆様そして総代の皆様、更には会員組合・構成員企業の益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げますとともに、引き続き本会へのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

事業計画(抜粋)

A. 指定事業

I. 中小企業連携組織対策事業

1. 組合等の巡回支援・相談業務の充実・強化

(1) 組合等及びその構成員企業を計画的かつ効率的に巡回し、円滑な組合運営、経営基盤の強化について支援する。(主な内容は次のとおり。年間の巡回・相談件数 8,000件以上)

- ・経営環境の変化に即応した事業の活性化と新たな共同事業の創出。
- ・国、県等の各種中小企業施策の周知とその活用支援。
- ・長野県地域事務局としての「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」等事業の周知・活用並びにフォローアップ支援。
- ・工業・卸売団地及び商店街、地場産業等の産業集積の振興・活性化支援。
- ・青年部等後継者組織の立ち上げと活動の強化。
- ・組合間連携の促進と取引環境の改善、販路開拓支援。
- ・外国人技能実習生制度の適正化支援。
- ・消費税軽減税率対応・事業承継等の支援。

2. 組織化の推進・企業組合による創業支援

(1) 事業協同組合等連携組織制度の普及、活用について周知し、未組織中小企業者の組織化を推進する(特に小規模企業振興基本法に基づき策定された、小規模企業振興計画に沿って小規模事業者の連携を進める)。市町村担当課、商工団体等及び任意団体を訪問し浸透を図り説明会等において理解を深める(特に下記の分野を推進するため、プロジェクトチームを置いて対応する。組合等の設立目標 15組合)。

- ・中小企業の有する経営資源の相互補完による新事業展開支援。
- ・ものづくり分野・伝統工芸品産地・六次産業化に取り組む農林業及び観光地等の組織化推進。
- ・サービス産業及び商店街等任意組織の掘り起こしと組織化の推進。
- ・創業のための企業組合の設立支援。
- ・自然エネルギー、環境課題等に対応した組織化の推進。
- ・NPO法人・合同会社などの設立と事業計画の策定支援。

3. 中小企業連携組織等支援事業

中小企業が抱える共通の経営・地域の課題を解するため、

業種別、地域別の組合等連携組織を通じた研修会等を行い、組合及び構成員企業の体質強化・活性化を図る。

個々の強みを活かした新事業展開・新分野進出なども含めて、組合間交流研修・組合基盤強化研究会・経営セミナー等を開催する。

4. 経営革新・創造的な新連携事業の推進と組合間交流の促進

中小企業が異分野の企業等と相互の強みを活かし、連携して新事業分野への展開及び新商品・新技術開発等を行うことができるよう支援する。

- (1) 中小企業地域産業資源活用促進法、農工商等連携促進法、中小企業新事業活動促進法並びに六次産業化・地産地消法等に基づく認定計画・経営革新計画の策定・事業化支援。
- (2) メーカー、商社、施工業者の組合(製・販・工)、産地組合等による(新商品開発、展示・商談会の開催)組合間交流及び近隣都県との地域間交流も含めて促進する。

5. 組合等への活性化情報提供事業

(1) 活性化情報提供事業

中小企業関係等の諸情報を収集し、会員組合及び関係機関へ提供する。

○「中小企業レポート・活性化情報」年6回発行(発行部数 1,800部/回・編集委員会を設けて内容の充実を図る。)

(2) 資料収集加工事業

会員組合が、先進的共同事業の実施によって組合員に貢献している事例を調査し、会員組合及び全国中央会等関係機関に紹介する。

○対象組合 1組合(機関誌・ホームページを活用し情報提供する。)

(3) 中小企業団体情報連絡員による情報の収集とその提供

○委嘱する中小企業情報連絡員 50名

毎月得た情報を関係機関に提供し、中小企業政策に反映するとともに巡回支援等に活用する。

(4) 官公需情報提供事業

中小企業に対する官公需の発注情報等の資料収集を行い、会員組合へ提供する。

6. 地域産業実態調査事業

労働事情等実態調査

県内中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策を確立する。

調査結果について、協力企業に還元するとともに報道

機関の協力を得て周知し、機関誌において情報提供する。県内の1,300事業所（製造業60%、非製造業40%）を対象に実施する。

7. 組合指導情報整備事業

ネットワーク運営事業

組合及び組合員企業のホームページを充実させ、商品・技術・サービス等の情報を発信し、事業機会の拡大を図る。加えて巡回・相談情報の管理、集計業務の迅速化を図ることで、きめ細かな支援業務に役立てる。

また、全国中央会が行う情報化担当指導員研修会に1名参加させるとともに、以下の事業を行う。

- ① 中央会が設置するウェブサーバーに、中央会及び組合等のホームページを開設し、有用且つ必要なサービスを提供するとともにセキュリティの確保に努める。
- ② 組合及び組合員企業等を対象にホームページの作成、更新及びセキュリティについての研修会を開催する。
- ③ 組合等のホームページの開設・更新・運用について個別支援を行う。的確な情報発信を行うために、県下組合等のデータベースを構築し支援の充実を図る。

8. 指導員・職員の資質向上事業

指導員・職員の企画力・提案力（コーディネート機能）の育成向上を図るため、関係機関が実施する研修会等へ派遣する。

- (1) 中小企業大学校が行う中央会指導員研修コース等への派遣（4名）
- (2) 全国中央会が行うテーマ別情報提供研修、ブラッシュアップ・ステップアップ研修への派遣（11名）
- (3) 関東甲信越静岡ブロック中央会指導員等研究会への派遣（1名）

平成29年2月頃長野県において指導員研究会を開催する。

B. 国・長野県・全国中央会等の補助事業

I. 関東経済産業局補助事業

1. ふるさと名物応援事業補助金補助事業（JAPANブランド育成支援事業）

複数の中小企業者等が連携して、優れた素材や技術等を活かし、その魅力をさらに高め、世界に通用するブランド力を確立し海外販路の拡大を図る。（2年目）

【事業内容】

(1) プロジェクト名

諏訪地域企業の技術を活用した医療機器海外販路拡大プロジェクト

(2) 概要

諏訪地方の卓越した基盤技術と医療機器の設計力を有する中小企業の連携により、日本で開発された新材料を用いた世界初の医療機器を開発し、世界規模の展示会を通じて、同機器産業におけるブランド確立を目指す。

- (3) 参加企業数 5社（（公財）長野県テクノ財団と連携して支援する。）

【総事業費】 23,100千円

II. 長野県等補助事業（（公財）長野県中小企業振興センター）

1. 長野県地域産業活性化基金助成金事業

協同組合・企業組合などの形態で法人化された会員組織に加えて、任意グループ等の活動支援のほか、市町村域を超えた連携の支援を行ってきたノウハウを活かし、各地にある豊富な地域資源を活用した新事業展開・新商品開発等を支援する。

- (1) **事業名** 飯山仏壇「新スタイル仏壇」の試作開発及び販路開拓での産地振興
- (2) **概要** 国指定の伝統工芸品「飯山仏壇」の伝統的技術を活かしつつ、変化している住宅事情や現代に適合する新しいスタイルの仏壇（小型仏壇・モダン型仏壇）の開発を行い、「仏間からリビングへ」の商品コンセプトで後継者が生業として経営できる市場の開拓を目指す。

【総事業費】 2,916千円

III. 全国中小企業団体中央会補助事業

1. 小企業者組織化指導事業

(1) 小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

組合員である小企業者の経営基盤の強化や生産性の向上を目指した、既存の共同事業の改善や新たな事業立ち上げのため事業に対して助成を行い、小企業者及び小企業者組合の活性化を支援する。

【事業内容】

- ① 委員会の開催
- ② 調査研究（アンケート調査、ヒアリング調査等の実態調査とその分析、今後の方向性や実施方法等の研究を行い報告書にまとめる。）
- ③ 組合員への普及・啓発
- ④ 実証システムの開発やテストマーケティング等のための業務委託

【補助金額】 1組合あたり40万円を上限に2／3補助する。（2組合予定）

(2) 小企業者組織化特別講習会

小企業者及び小企業組合を対象に、組織化及び組合等の円滑な運営のための講習会を22回開催する。

(3) 取引力強化推進事業

取引力の強化促進を図るため、共同販売・宣伝、組合の事業・企業紹介のための組合が行うホームページやチラシの作成等、共同事業の活性化・組合員の受注促進等の先進的なものや波及効果の高い取組に対して助成する。

【補助金額】 予算総額50万円（1組合あたり下限10万円以上）2／3補助する。（3組合予定）

2. 外国人技能実習制度適正化事業

外国人技能実習生受入事業を行う事業協同組合等による不正行為等の未然防止に努め、中小・小規模企業の円滑な外国人技能実習生の受入を支援するため、制度に精通した専門家等と個別に不適正な運営の是正・改善指導を行う。

【事業内容】

(1) 適正化指導事業

・共同受入事業を行う事業協同組合及び組合員企業に対して適正化指導を行う。（9組合並びに18組合員を対象に実施。）

(2) 適正化講習会開催事業

・出入国管理、難民認定法及び労働関係法令をテーマに開催する。（長野県外国人技能実習生受入団体連絡協議会と連携して開催する。）

【総事業費】 1,680千円

IV. その他 補助事業

1. 高速道路利用・地域連携推進プラン事業（（一財）国土計画協会）

人口減少が顕著である中山間地域を中心に、地域資源を活用した新たな取り組みを行う会員組合等と地域との連携・交流を推進し、さらに観光客と地域の人々が交わることのできる拠点「交流の駅」を県内各地に構築し、ネットワーク化することで新たな観光産業の創出と地域経済の活性化を図る。

【事業内容】

(1) 地域連携推進事業

県内の「交流の駅」5拠点（武石・大町・安曇野穂高・上諏訪・松代）のブラッシュアップと連携構築のための事業推進・新たな交流の駅の発掘、構築支援。

(2) 広報事業

PRパンフレット・ポスター等の作成・配布、ホームページの開設・更新等

(3) 商談会等への参加及びエージェント等への営業支援等。

【総事業費】 7,682千円

I. 長野労働局委託事業

1. 専門家派遣・相談等支援事業（長野県最低賃金総合相談支援センター）

経営面と労働面の相談をワン・ストップで提供できるよう、中央会の支援体制を活用して、県内中小企業の経営の効率化、労働環境の改善など体質強化のための支援を行う。

○最低賃金総合相談支援センターの設置（長野市・設置日数243日）

※センターにコーディネーター2名を置き相談に応じる。

【業務内容】

- (1) 企業・組合等の窓口相談等を行う。
- (2) 相談等に基づき労務管理等コンサルタントを直接事業所に派遣し、労働環境の改善を図る。（派遣日数180日）

【総事業費】 11,146千円

II. 長野県委託事業

1. 伝統的工芸品産業魅力アップ・創造事業

長野県の伝統的工芸品産業について、後継者の育成・確保、新商品の開発、県内外への販路開拓など、産地が意欲的に取り組む新たな挑戦を支援し、伝統的工芸品の魅力向上と産地の活性化を図る。

【事業内容】

(1) 新事業展開

- ・産地活性化プロジェクト（産地活性化に向けたモデル的な取組支援）
- ・伝統的工芸品イノベータ交流会（新たな挑戦となる取組を支援）

(2) 後継者育成・確保

- ① 伝統工芸技術伝承講習会（技術の継承や多様な担い手の確保）
- ② 移住交流に向けた伝統的工芸品魅力発信セミナー（首都圏在住者を対象にPR活動や産地職人との交流のためのセミナー開催）
- ③ 伝統的工芸品産業インターンシップ（希望する学生を対象に現場研修を実施）
- ④ 新規就業者の定着促進支援（若手新規就業者を対象に育成費用を助成）

(3) 商品開発・販路開拓

- ① 展示商談会の開催・出展（県内外において展示会・商談会を開催、または出展）

(4) 総合的支援

- ① 総合的工芸品コーディネータの配置（専門的知識・経験を有する専任者を配置）

【総事業費】 23,200千円

C. 国・長野県・全国中央会等の委託事業

Ⅲ. 全国中小企業団体中央会委託事業

1. ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業（ものづくり・商業・サービス革新補助金）

平成24年度補正事業から続く「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」について、長野県地域事務局として事業を推進する。

現在実施されている平成26年度補正「ものづくり・商業・サービス革新補助金」について、中間監査を中心に中小企業・小規模事業者の「革新的なサービスの創出」「ものづくりの革新」「共同した設備投資等による事業革新」を支援する。

また、事業成果を活用して事業化がより進展し、ステップアップの機会となるよう、成果事例報告会を開催する。（事業委託期間は、平成28年12月末まで）

【運営体制】 「ものづくり事業推進部」に、専従者を置き「中間監査」等事業実施支援、実施報告書の受理、確定検査、補助金の確定、精算払いまで行う。

【総事業費】 37,500千円

2. ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金事業（平成27年度補正事業）

中小企業・小規模事業者が取り組む、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善のための設備投資等を支援する「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」について、長野県地域事務局として事業を推進する。

公募締め切り 平成28年4月13日（委託期間は、平成29年2月末まで）

【補助対象事業】（補助率は2／3以内）

類型（1）革新的サービス（2）ものづくり技術

内容（一般型 補助上限1,000万円）

（小規模型 補助上限500万円）

（高度生産性向上型 補助上限3,000万円）

【運営体制】 申請の受付、専門家による審査・採択、事業の実施支援、実施報告書の受理、確定検査、補助金の確定まで行う。

【総事業費】 62,500千円

3. 消費税軽減税率対応窓口相談等事業

消費税率の引き上げや軽減税率導入に対する円滑な対応を図ることを目的とした消費税軽減税率対応窓口相談等事業の委託を受けて、引き続き下記の事業を推進する。

（1）消費税関連講習会開催事業

（2）中央会研修会参加事業

（3）個別相談窓口事業

（4）専門家派遣事業

【総事業費】 2,750千円

4. 中小企業会計啓発・普及セミナー

「中小企業の会計に関する基本要領」に沿った決算書を作成することの意義、財務情報の経営活動への活用方法等規

則について理解を深めることにより、自社の経営状況を把握し、金融機関、取引先等からの資金調達力の強化、受注拡大へのきっかけをつかんでいただくことを目的として開催する。（4回開催予定）

【総事業費】 200千円

5. 中小企業景況調査事業

会員組合の構成員企業の景況動向を調査し、全国ベースの中小企業対策の確立に資することを目的として実施する。

（1）調査回数 年4回（平成27年6月、9月、12月、平成28年3月）

（2）調査員 15名（75企業調査）

【総事業費】 586千円

D. 一般支援事業

1. 本会支部の運営に関する支援

長野、北信、上小、佐久、松本、大北、木曾、諏訪、上伊那、下伊那（以上10支部）の支部事業及び運営について支援する。

【支部交付金総額】 5,000千円

2. BCP（事業継続計画）策定支援

会員組合及びその構成員企業を対象に、災害等緊急事態に遭遇した際の事業継続のための手法、手段を定めたBCP（事業継続計画）の具体的な策定を支援する。長野県と経済4団体が連携して、東京海上日動火災保険㈱の支援を得ながら取り組みを推進していることから、対象事業所を募り事業継続計画を策定する。

3. 自然エネルギー活用等省エネへの取り組み支援

バイオマス発電や太陽光発電に取り組む事業協同組合の事例もあることから、小水力なども加えた再生可能エネルギーの活用・推進及び省エネ設備の普及（平成27年度補正中小企業等の省エネ・生産性革命投資促進事業費補助金の申請支援）のための情報収集・周知に取り組む。

4. 中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」としての取り組み強化と「長野県よろず支援拠点」等との連携

中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」に認定（平成24年11月5日）されていることから、経営革新等を行おうとする中小企業の経営資源・財務等の分析、事業計画の作成及び当該計画に沿って行われる事業を支援する。

また「よろず支援拠点」等と連携し、多岐に亘る経営課題の解決を図る。

5. 中央会が独自に実施するチャレンジ事業

地域経済発展の核となる、活力のある組合及び中小企業を育てるチャレンジ事業に積極的に取り組み支援する。（下記のような組合等の新たな取り組みを掘り起こし、国・県

等の補助事業の活用に発展させる。)

- (1) 観光資源の活用により、集客等を図り地域の活性化を目指す組合の取り組み。
- (2) 買い物弱者を支える地域を挙げた取り組み。
- (3) 共同事業をさらに発展・充実するために行う取り組み。
- (4) 各種展示会、商談会への出展を通じた販路開拓事業。

【総事業費】 1,800千円

6. 小規模組合活性化支援事業

組合員数が少なく、研修事業などに取り組みにくい組合並びに組合等連携組織の設立について検討しているグループに対して、中央会が指導員・専門家を派遣し事業の活性化・新事業展開及び組織化について支援する(10組合を予定)。

【総事業費】 300千円

7. 若手人材育成事業(生産管理・原価管理講座の開催)

「ものづくり補助金事業」及び「人材確保等支援事業」のフォローアップとして、独自に生産管理・原価管理講座を開催し将来を担う人材の育成を図る。

- (内容) 生産管理 5地区で開催(夜間 各4日間)
原価管理 5地区で開催(夜間 各3日間)

【総事業費】 3,200千円(受講料を含む。)

8. 就職面接会の開催(地域中小企業人材確保等支援事業)

平成25年度から学卒者を対象に合同就職面接会を実施してきたが、補助事業として学卒者を対象とする就職面接会ができなくなったため、人材確保が難しくなる中で継続の要望も強いことから独自に開催する。

- (内容) ふるさと長野合同就職面接会の開催(1回予定)
学内合同就職面接会(県内大学と連携して開催する。)

【総事業費】 1,500千円(参加企業負担金を含む。)

9. 後継者育成対策事業

- (1) 長野県中小企業青年中央会への協力
- (2) 長野県中小企業団体事務主任者会への協力
- (3) 長野県中小企業組合士協会への協力

10. 職業紹介事業

無料職業紹介事業者(平成24年1月31日無料職業紹介事業者届出済)として、会員組合及び組合員企業の人材確保のためマッチング等を行う。

将来を担う人材確保が厳しくなる中で、採用意欲のある中小企業のニーズに応えるべく事業を推進する。

11. エコアクション21認証・登録制度の普及・推進

(一社)長野県産業環境保全協会と連携し、組合組織を活用して制度の普及と認証・登録を支援する。

12. 信州首都圏総合活動拠点「銀座NAGANO」の活用促進と信州ブランドの発信

「銀座NAGANO～しあわせ信州シェアスペース～」を展示会・販売会に活用し、信州ブランドの発信、販路開拓を推進する。

「伝統工芸品産業魅力アップ・創造事業」等とも連携し、

積極的な活用を支援するとともに、会員企業の情報発信、人材確保等についても利活用を図る。

13. 緊急調査の実施

経営環境がめまぐるしく変化する昨今、中小企業経営に影響を与える要因について緊急性がある事項について調査を行い、今後の中小企業支援の資料とする。

14. 「中小企業レポート」の発行

中小企業施策の普及活用、先進組合等の支援事例、地域の話題等を積極的にPRし、中央会の役割・事業内容等周知を通じて認知度向上を図る。

- ◎年6回発行(発行部数 1,800部/回・編集委員会を設けて内容の充実を図る。)

15. 第68回中小企業団体全国大会への協力

全国中小企業団体中央会並びに石川県中小企業団体中央会が主催し開催される、第68回大会に長野県から多数参加し協力する。

- ◎開催日時 平成28年10月19日(水)
◎開催場所 石川県金沢市「いしかわ総合スポーツセンター」

16. 第69回中小企業団体全国大会(長野県)開催への準備

第69回中小企業団体全国大会の開催に向けて、全国中小企業団体中央会とも連携して実行委員会を組織し準備を進める。(第69回(平成29年度)中小企業団体全国大会。)

- ◎開催日時 平成29年10月26日(木)
◎開催場所 松本市「キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)」

17. 労働支援事業

- (1) 労働団体との協議・懇談
- (2) 労働関係機関等への要請・連携
- (3) 長野県中小企業労働問題協議会との連携・協調

18. 長野県事業引継ぎ支援センターとの連携・協力

長野県事業引継ぎ支援センター及び連携する金融機関・商工団体の有するノウハウを活かし、円滑な事業引継ぎを行うことで、技術やネットワーク等の貴重な経営資源の喪失を防ぐべく橋渡しに努める。

特に「長野県後継者バンク」については、無料職業紹介事業所として支援する。

19. 長野県卸商業団地連絡協議会の運営に協力

(協)長野アークス・上田卸商業(協)・松本流通センター(協)・諏訪商業(協)並びに飯田卸売商業(協)が、組合及び構成員企業の経営革新に取り組む事業の推進に協力する。

20. 長野県外国人技能実習生受入団体連絡協議会の事業運営に協力

外国人実習生の団体監理型受入協同組合等において、適法且つ適正な事業運営が行われるよう支援する。

叙勲・褒章受章者顕彰ご芳名

(順不同・敬称略)

	氏名	組合名
旭日小綬章 (平成27年 秋)	加藤 光久	長野県商店街振興組合連合会
旭日双光章 (〃)	若林 邦彦	デンセン事業協同組合
黄綬褒章 (〃)	藤沢 一三	長野県電気工事業工業組合
黄綬褒章 (〃)	山崎 正寛	長野県水道工事業協同組合連合会
旭日小綬章 (平成28年 春)	齋藤 敏	協同組合上小林材
旭日双光章 (〃)	横田 栄一	長野県建具協同組合
旭日双光章 (〃)	伊藤 達成	長野県葬祭事業協同組合

県知事表彰受賞者顕彰ご芳名

(順不同・敬称略)

年度	氏名	組合名
平成27年	重野 信孝	木曾エルピーガス事業協同組合
〃	夏目 潔	協同組合長野アークス
〃	小林 勇生	北信プラスチック事業協同組合
〃	野口 行敏	長野エル・ピー・ガス協業組合
〃	藤沢 一三	長野県電気工事業工業組合
〃	木下 修	長野県建設事業協同組合連合会

表彰状贈呈者ご芳名

(順不同・敬称略)

	氏名	組合名
理事	渡邊 一正	長野県石油協同組合
〃	清水 貞男	上田マルチメディア事業協同組合
〃	塚田 昭彦	海野町商店街振興組合
〃	中澤 國忠	長野県時計宝飾眼鏡商業協同組合
〃	木下 隆由	下伊那生コン協同組合
〃	三石 邦英	南信ネットワーク協同組合

表彰状贈呈者ご芳名

(順不同・敬称略)

	組合名
総代	協同組合長野県旅行業協会
〃	長野石材協同組合
〃	I T事業協同組合
〃	長野県種苗生産販売協同組合
〃	中高保険薬局事業協同組合
〃	天神商店街振興組合
〃	小北保険薬局事業協同組合
〃	浅麓工業企業組合
〃	松本保険薬局事業協同組合
〃	長野県生花商業協同組合
〃	松本花き商業協同組合
〃	あづみ野ガス事業協同組合
〃	大町市水道事業協同組合
〃	協同組合物流ネットワーク長野

感謝状贈呈者ご芳名

(順不同・敬称略)

氏名	役職名
和田 晶宜	長野県中小企業団体中央会長長野支部・前支部長
小林 勇生	長野県中小企業団体中央会北信支部・前支部長

平成28年 役員名簿

(順不同・敬称略)

役職	氏名	組合名
会長	春日英廣	長野産業機材協同組合
副会長	若林邦彦	デンセン事業協同組合
〃	唐沢政彦	中信企業振興協同組合
〃	増澤洋太郎	岡谷蚕糸機械工業協同組合
〃	小林勇生	北信プラスチック事業協同組合
〃	黒岩清	長野県信用組合
〃	和田晶宜	長野ダイハツ自動車協同組合
専務理事	佐々木正孝	長野県中小企業団体中央会(専従)
理事	市川浩一郎	不二越機械協力者協同組合
〃	夏目潔	協同組合長野アークス
〃	鈴木教義	株式会社鈴木
〃	宮後陸雄	テクノハート坂城協同組合
〃	中島克文	協同組合ナガノ駅前センター
〃	高木正雄	北信建設事業協同組合
〃	仁科恵敏	長野卸売市場協同組合
〃	宮澤度	長野県広告塗装事業協同組合
〃	中嶋君忠	株式会社デリクックちくま
〃	太田哲郎	須坂市機械鉄工協同組合
〃	岡健一郎	長野木材協同組合
〃	高橋儀隆	長野市水道工事協同組合
〃	早川房義	南石堂町商店街振興組合
〃	荒井英和	長野県保険代理業協同組合
〃	荒井亮治	協同組合ながのりサイクルテクノ
〃	星沢卓也	東法出版事業協同組合
〃	都筑透	長野県木材協同組合連合会
〃	蔵谷伸一	長野県建設事業協同組合連合会
〃	番場千秋	長野県トラック事業協同組合連合会
〃	登内英雄	長野県凍豆腐工業協同組合
〃	鷺澤幸一	長野県セメント卸協同組合
〃	宇都宮進一	協同組合長野県中古自動車リサイクルセンター
〃	山邊正重	長野県鐵構事業協同組合
〃	渡邊一正	長野県石油協同組合
〃	駒場稔	長野県自動車車体整備協同組合
〃	田中君忠	長野県水産物商業協同組合
〃	清水光朗	長野県印刷工業組合
〃	藤沢一三	長野県電気工事業工業組合
〃	倉石清	長野県生コンクリート工業組合
〃	山本孝雄	長野県板金工業組合
〃	小林正夫	長野県砕石工業組合
〃	吉澤定幸	長野県自動車整備商工組合
〃	平林克敏	長野県農業機械商業協同組合
〃	宮崎正毅	高水木材協同組合
〃	高見澤秀茂	中高砂利採取販売協同組合
〃	手塚伸	コトヒラ工業事業協同組合
〃	笠原一洋	アサップ十八協同組合
〃	龍野彰宏	上田紙文具事業協同組合
〃	岩下勝美	上小トラック事業協同組合
〃	清水貞男	上田マルチメディア事業協同組合
〃	塚田昭彦	海野町商店街振興組合
〃	横山晃次	カネテック協同組合
〃	宮下勝久	上小建設事業協同組合
〃	桑原茂実	上田卸商業協同組合

役職	氏名	組合名
理事	和田孝弼	株式会社新興製作所
〃	油井福久	佐久トラックセンター協同組合
〃	遠藤汎威	協同組合浅間テクノスター
〃	阿部眞一	岩村田本町商店街振興組合
〃	山浦友二	佐久生コン事業協同組合
〃	依田幸光	佐久建設事業協同組合
〃	北原裕一	臼田建設事業協同組合
〃	望月勝利	長野県中信不動産取引事業協同組合
〃	花村薫	明科工場団地協同組合
〃	草田研一	松本市水道事業協同組合
〃	宇治正皓	塩尻機械金属工業協同組合
〃	木内基裕	松本駅前通り商店街振興組合
〃	中野成人	中信トラック協同組合
〃	土田泰秀	松筑精密機械工業協同組合
〃	申原義通	長野県税理士協同組合
〃	北原公和	長野県室内装飾事業協同組合
〃	大窪幹夫	長野県菓子工業組合
〃	塚田長志	長野県中古自動車販売商工組合
〃	北原國人	長野県電機商業組合
〃	室山正幸	協業組合塩尻車検センター
〃	上條栄規	松本流通センター協同組合
〃	宮澤吉高	協業組合大町車検センター
〃	太田純雄	大北骨材事業協同組合
〃	重野信孝	木曾エルピーガス事業協同組合
〃	水本豪	木曾建設事業協同組合
〃	野村稔	諏訪工業協同組合
〃	井口恒雄	南信中小企業振興協同組合
〃	中澤國忠	長野県時計宝石眼鏡商業協同組合
〃	山崎晃	協同組合ハイコープ
〃	伊藤和久	諏訪トラック協同組合
〃	小林睦巳	ネットワークプラン協同組合
〃	丸山一英	日垂技術経済交流協同組合
〃	宮澤親義	茅野建設事業協同組合
〃	中村紘司	伊那市コミュニティーカード協同組合
〃	酒井悟	伊那平生活環境事業協同組合
〃	赤羽義一	日経事業協同組合
〃	橋爪利行	上伊那食糧事業協同組合
〃	山田益	石川島汎用機械協同組合
〃	中田教一	飯田味噌醤油工業協同組合
〃	木下隆由	下伊那生コン協同組合
〃	三石邦英	南信ネットワーク協同組合
〃	原義博	飯田車両整備協同組合
〃	大橋迪夫	飯田水引協同組合
〃	井出康弘	長野県中小企業団体中央会(専従)
理事95名(副会長・専務理事を含む)		

監事	氏名	組合名
〃	利根川雄二	利根川菌車協業組合
〃	依田方伯	芙蓉酒造協同組合
〃	野村弘	木曾官材市売協同組合
〃	原正一	伊那市水道事業協同組合
〃	山崎道秋	長野県製本工業組合
監事5名		

信州の100年企業

社会経済情勢の変遷の中であって多年にわたり事業を継続し、地域社会に貢献してきた老舗企業をご紹介します。

第3回

株式会社丸正醸造（松本市）

明治28年、小川が無数に流れ出る湧泉地帯の松本市出川で、地域密着型の味噌醤油業を始めました。松本地域は年間を通して湿度が低く、冬季は寒さが厳しい気候のため、ゆっくりと低温で発酵する味噌は十分に「旨味」が引き出され、その製法は淡白な信州みその人気が高まり始めた昭和30年頃「味噌の使命は旨味にある」との信念のもと敢えて二年味噌の銘柄を表示することにより完熟を守り続けて現在に至ります。「地元で愛される味づくり」をモットーとし、代々の想いや製法を守りながら商品造りに取り組んでいます。

近年は味噌醤油の風味を生かしながら地域の素材を加工してつくられた調味食品が多数開発され、洋食・中華など和食にとらわれない幅広いジャンルに受け入れられています。



主なあゆみ

創業百十余年信州味噌・醤油蔵丸正醸造。蔵元を代表する二年味噌をはじめ、今までにない美味しさを追求。国産にこだわり、美味しく、安心できる、健康的な味噌・醤油造りを行っています。天然醸造による本物の味を、ご賞味ください。

明治28年	丸正林醤油店	創業
大正10年	丸正味噌醤油醸造元	商号変更
昭和10年	丸正味噌醤油醸造本店	商号変更
昭和29年	有限会社丸正味噌醤油醸造本店	商号変更
昭和49年	有限会社丸正醸造	商号変更
昭和50年	株式会社丸正醸造	商号変更

株式会社丸正醸造

松本市出川町7-7

事業内容	味噌醤油調味料の製造・販売
創業年	1895年（明治28年）
創業時の屋号	丸正林醤油店
創業時の事業	味噌醤油の製造販売

長野県遊技業協同組合50周年記念式典を開催

5月23日に長野市「ホテル国際21」にて、長野県遊技業協同組合50周年記念式典が開催されました。

青松理事長は式典の挨拶で、「昭和41年の創立以来、業界の健全化、近代化、さらには地域との共存を目指してさまざまな施策に取り組んでまいりました。創立50周年の区切りの年を迎え、これまでの発展にご尽力いただいた多くの関係者の皆様に厚く感謝申しあげるとともに、今後引き続き、



当組合が果たすべき役割の大きさ、責任の重さを考え、改めて身を引き締め、今後、組合が一致団結し、業界発展に寄与していきたい」と述べられました。



記念式典では、中島恵理長野県副知事、須江和幸長野県警察本部生活安全部生活安全部長、金子義治全関東遊技業組合連合会専務理事、本会鈴木連携開発部長が祝辞を述べられました。

記念式典、祝賀会へは来賓、協賛各社、組合員等、総勢180名を超える関係者が出席し、盛大に開催されました。

中信トラック協同組合創立50周年記念式典を開催

5月25日に松本市ホテルブエナビスタにて、中信トラック協同組合の創立50周年記念式典が開催されました。会場には、来賓、組合員を含め総勢60名を超える関係者が出席して、盛会に開催されました。

中野成人代表理事は50周年の節目を迎え、引き続き組合及び組合員企業の発展に寄与し、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組んでいきたいと今後の抱負を述べました。



その後、来賓祝辞では、松本市長、松本警察署長、長野県トラック事業協同組合連合会会長が祝辞を述べられました。

続いて、組合に対する感謝状及び表彰状が、松本市、商工中金、本会より贈呈されました。退任理事長に対して感謝状を贈呈し、組合永年勤続者に対する表彰状が授与されました。

式典終了後、祝賀会では余興として、マグロの解体ショーやポリネシアンダンス等が行われ、会場を沸かせ大いに盛り上がりました。

木曽官材市売協同組合60周年記念式典を開催

5月26日に木曽郡上松町「ねざめホテル」にて木曽官材市売協同組合の創立60周年記念式典が開催されました。

代表理事の野村弘氏は、「昭和30年10月創立以来、社会経済情勢の推移、流通機構の変動等幾多の困難を乗り越え、60年の節目を迎えることができました。これを契機にして組合員・役職員の団結と英知を結集して皆様に喜んでいただける市場作りに尽力していく」と述べられました。



続いて、従業員永年勤続表彰が行われました。来賓祝辞では、新島俊哉中部森林管理局長、池田秀幸長野県林務部長、村上淳長野県議会議員、田上正男木曽郡町村会長（上松町長）、市川英治全日本木材市場連盟会長、細川忠國長野県木材協同組合連合会理事長が祝辞を述べられました。

式典には来賓、組合員を含め総勢90名を超える関係者が出席し、盛大に開催されました。

地域見守り活動に関する協定を調印

長野県クリーニング生活衛生同業組合が長野県と「地域見守り活動に関する協定」を結びました。

当組合は県下約120事業所で構成されています。

今回の地域見守り活動に関する協定では、クリーニング事業者が個人の家へ服を回収に出向いたり、クリーニングした服を配達するといった、日常の業務の中で、高齢者に声掛けなどを行い、異常がないか確認する高齢者の見守り活動を行います。

加藤理事長は、「日々の業務は、県民の懐に飛び込み、地域密着型で仕事をしている。業務の間に声を掛け、県民に寄り添っていきたい」と話しました。



※ 「地域見守り活動に関する協定」

県は高齢者等の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくり推進のため、事業所や団体と協定の締結を進めています。現在、23事業所、1団体と協定を締結しています。

●大村会長、政府与党に平成28年度予算の早期執行等を要望

大村会長は、4月4日、逢沢一郎自民党一億総活躍推進本部長、井上義久公明党幹事長等に面会し、平成28年度予算の早期執行、追加経済対策の実施、人口減少による地方経済の疲弊克服等について要望しました。



逢沢自民党一億総活躍推進本部長



井上公明党幹事長

●日本税理士連合会との懇談会を開催

全国中央会は、4月11日、日本税理士連合会との懇談会を開催しました。

本会からは大村会長、高橋専務理事等、日本税理士連合会からは神津会長、瀬上専務理事等が出席して、中小企業支援に関する取組み等について意見交換を行いました。

大村会長からは、経済対策の実施、人口減少による地方経済の疲弊克服等の政策要望や「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」等を活用した設備投資喚起など「攻めの経営」に対する支援等について述べ、神津日税連会長からは、税理士の活用による実効性ある中小企業支援策、全国15税理士会における地元の金融機関との意見交換会（金融懇話会）等の取組みについて述べられました。



神津会長と大村会長



意見交換を行う左から瀬上専務理事、神津会長、大村会長、高橋専務理事、及川次長

●参議院自民党政策審議会において意見陳述

4月20日、全国中央会高橋専務理事は、参議院内で開催された「政策審議会」（会長：鶴保庸介自民党参議院政審会長）に出席し、党参議院議員幹部等に対して、中小企業の経営力の強化や地域活性化に繋がる組織化の意義と役割について意見を述べました。

高橋専務理事からは、熊本地震に対する支援要望を行うとともに、中小企業を取り巻く厳しい現状を打破するためには、組合制度を活用することが有効であること等を説明しました。



要望する高橋専務理事、一番右側が鶴保政審会長

健康経営セミナー

入場無料

を開催いたします。

社員みんなが健康で働き続けられることは会社にとって大切な財産です。長野県が展開している「信州ACEプロジェクト」～Action（体を動かす）、Check（健診を受ける）、Eat（健康に食べる）～の3つを上手く組み合わせて健康づくりを始めましょう！

※健康経営は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

講演内容

タニタの健康セミナー

～タニタ食堂に学ぶ500kcalまんぷく定食のコツ～

タニタが考える健康づくりのヒントやタニタ食堂で提供しているヘルシーメニューの調理のコツ、実践のテクニック、外食、コンビニの活用術についてもお伝えします。

ご自身やご家族の健康を「食～Eat～」を通じて見つめてみませんか？

Action・Checkに関連したブースや、協会けんぽ保健師による無料健康相談や健康計測も行います。事業主様・健康保険員様・加入者の皆様どなたでもご参加いただけますので、是非お越しください！

日時・会場

13:30～15:30（開場：13:00～）

- 7月14日（木）ホクト文化ホール 中ホール
〒380-0928 長野県長野市若里1-1-3
- 9月12日（月）キッセイ文化ホール 中ホール
〒390-0311 長野県松本市水汲69-2
- 10月13日（木）上田市丸子文化会館 小ホール
〒386-0404 長野県上田市上丸子1488
- 10月20日（木）伊那文化会館 小ホール
〒396-0026 長野県伊那市西町5776



講師

株式会社タニタヘルスリンク 管理栄養士

FAXまたは郵送でお申込みください FAX：026-238-1257

<郵送の場合はキリトリ>

健康経営セミナー 参加申込書		FAX送信先：026-238-1257	
●事業所所在地			
●事業所名称		●電話番号（ ）	-
●参加される方の代表氏名		●参加人数	名
●参加会場（ご希望の会場を○で囲んでください）		長野	・ 松本 ・ 上田 ・ 伊那



共に目指します。世界で一番（ACE）の健康長寿。
全国健康保険協会 長野支部
協会けんぽ

お申込み・お問い合わせは
〒380-8583 長野県長野市南長野西後町1597-1 長野朝日八十二ビル8F
企画総務グループ 担当 沢戸・橋本 ☎026-238-1251

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて vol.65

株式会社荻原製作所（下諏訪町）

燃料電池の本格普及に対応できる会社に。
家庭用ガス給湯器用ポンプ・トップメーカーの挑戦。

小型ポンプ生産累計1,700万台突破

荻原製作所は、家庭用ガス給湯器に搭載される循環用ポンプのトップメーカー。国内ガス給湯器市場の4割を押さえるメーカー製品の90%以上が同社製



通水検査装置

で、さらに石油給湯器用、エネファーム（家庭用燃料電池コージェネレーションシステム）用のポンプや各種部品なども手がけています。

ホステック、OGF、トキワ電機のグループを形成。製品の開発・製造はもとより、プラスチックおよびダイカスト金型、自動機的设计・製造まで一貫したものづくり体制を構築しています。

戦後間もなく創業後、小型モーターの量産に着手。1966（昭和41）年家庭用電子レンジにターントーブル式が登場すると、そのモーターをほぼ独占するなどモーターメーカーとしてのピークを迎えます。しかしそこに安住することなく、培ってきた技術力を活かしてポンプ事業にシフト（79年）。以来一貫して小型ポンプの開発・製造を手がけています。

「タイミングも良かったんです」と高奥在人社長。「きっかけは大手家電メーカーから太陽熱温水器用ポンプの開発を受注したこと。それが循環用ポンプを使って追い焚きができる家庭用ガス給湯器を考えていたメーカーのニーズに合致したんです」

ポンプ内の水だけで吸い上げて戻す自吸式ポンプはまだ世の中になく、開発は文字通り試行錯誤の連続。しかしその成功が同社の今を築きました。2011年には小型ポンプ生産累計1,700万台を突破。現在、コンパクトながら大きな能力が出せるDCポンプの開発にも取り組んでいます。

燃料電池の本格普及に向けて体制づくり

同社が今、最も力を入れているのが燃料電池。ポンプと水処理技術が評価され、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）プロジェクトに

参加して以来10年以上の研究開発実績を誇ります。

エネファームの普及を目指した国家プロジェクトの中で築いた、さまざまなメーカーとのつながりや人脈が同社の大きな力になっています。

平成24年度からものづくり補助金を活用し、微粒子測定器、イオン分析器、環境試験装置など検査・試験環境を充実。エネファーム用の各種ポンプ、水処理装置やセンサーの開発・生産に役立てているほか、燃料電池輸送車両の冷却用ポンプ、水処理装置、複合センサーの量産化、自動車メーカーとの水処理装置の共同開発など、次世代製品でも大きな成果を上げています。

「燃料電池が本格普及し開発製品が大量生産されるようになった時、生産体制でもコストでも対応できる会社づくりが目標。試作や少量生産までは中小企業でもできるが、大量生産になるとほとんど大手にもっていかれる。そこはスッポンのごとく逃がさないぞと（笑）。大きな挑戦ですが、やらなければいけないことが見えてきました」。



プラスチック成形工程

そのためにも社員の意識改革とモチベーションアップを図っていかねばと、高奥社長は力を込めます。



株式会社荻原製作所

代表取締役 高奥在人
創業 1946（昭和21）年6月
資本金 8,100万円
本社 諏訪郡下諏訪町4717



TEL0266-27-2211 FAX0266-28-5811
事業内容 ポンプおよび家庭用燃料電池システム用補機の開発設計・販売、水処理装置の製造・販売、金型製造、自動省力化機器の設計・製造など

好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて vol.66

オルガン針株式会社（上田市）

マーケティングともものづくり力の向上に取り組み、ノウハウの深化を目指す。

世界トップシェアを誇るミシン針

“オルガンを弾く女性のマーク”はオルガン針が世界に誇るトップブランド。ミシン針、フェルト針では国内唯一のメーカーです。



製造装置の開発・設計・組立は自社で

1920（大正9）年、東京荒川で蓄音機針製造業として創業。39年、時代の流れもありミシン針の製造へとシフトし、「リズムカルに縫えるように」との願いを込めた「オルガン」ブランドでのものづくりがスタートしました。45年上田市に疎開。以来、現在の地に根づきながら、ミシン針、メリヤス針、フェルト針、針の技術を活かした電子部品と、世界のマーケットを見据えた事業を展開しています。

国内シェア80%を誇るミシン針は90%が輸出向けで、数量ベースでも金額ベースでも世界トップシェア。ミシンメーカー、縫う素材や製品などによって針も異なるため、手がける針の種類は膨大です。「カタログベースでは4000種類ですが、先端形状やコーティングなどのバリエーションを含めると2万種類にもなります」と瀧本一喜企画本部副本部長。

一方、髪の毛の半分ほどの太さの針で狭ピッチ電極の導通を検査する電子部品（ニードルプローブ）でも世界トップクラス。針づくりで培った超精密加工技術を活かし、電気・電子・半導体業界から高く評価されています。

同社の特徴は、針の素材開発から販売まで一貫した体制を貫いていること。針の素材は製鉄メーカーと共同開発。製造装置の開発・設計・組立や治工具の製造も自社で行っています。さらに製品の販売、原材料や製品の輸出入も自社で行い、世界90カ国以上に広がるディーラー網を通して製品とサービスを提供しています。

最新設備で更なる技術深化を

「営業と開発が一体となってマーケティングに

力を入れること。品質・コスト・リードタイムの改善を粘り強く行い、ものづくりの力を高めていくこと。この2方向で取り組み、ノウハウの深化を図っていきたい」。戸谷豊執行役員開発本部長は同社の将来展望をそう語ります。

品質の高いニット衣類生産のため、メリヤス針の精度と耐久性の向上へのニーズに応えるのもその一環。ものづくり補助金を活用し、メリヤス針の先に取り付けられるベラという開閉部品を成形加工する超硬製精密金型を3次元CADで設計し、そのデータによって加工するシステムを構築しました。ロースキル化によって加工精度のばらつきをなくし、コストダウンにもつながると手応えを感じています。

同社では働きやすい職場づくりに力を入れ、社員の約3割を占める女性の活用にも力を入れています。「育児休業を取得した女性はほぼ全員が短時間勤務を経て、職場に復帰しています」（瀧本副本部長）。2013年、同社は次世代育成支援対策推進法に基づき、2度目の次世代認定マーク（くるみん）を取得しました。



超硬製精密金型加工システム（ものづくり補助金）



さまざまな部署で女性が活躍



「くるみん」を取得



オルガン針株式会社

代表 代表取締役 増島良介
創業 1920（大正9）年
資本金 3億円
本社 上田市前山1



TEL0268-38-3111 FAX0268-38-8532
事業内容 ミシン針、メリヤス針、フェルト針、電子部品の開発設計・製造・販売

過活動膀胱について



長野市 医療法人鈴木泌尿器科 院長 鈴木都美雄

最近「過活動膀胱」という言葉を皆さんもよく耳にすると思います。テレビのCMの影響が大きいと思いますが、以前には無かった病名なのです。薬の発達で幾つかの症状を1つの症候群（疾患ととらえてもいいと思います。）として治療が可能になったためにつけられた病名といえると思います。

過活動膀胱とは「尿意切迫感があり、通常は日中の頻尿と夜間頻尿を伴う」と定義されています。尿失禁のある場合もない場合もあります。「突然起こる、我慢できないような尿意」これがこの病気の基本なのですが、年をとるとこの症状を持つ人が増えてきます。

2002年の調査でこの病気の方は全国に800万人以上いると推定されています。それから14年経った現在、高齢化が進んでもっとこの患者さんの数は増えていると思われます。

この症状を引き起こす原因は様々で完全にはこの病気の発生メカニズムはわかっていません。しかし、この分野の研究はかなり進んでおり、徐々に解明されてきています。従って、詳細な原因はともかく治療はかなり可能となってきています。

突然起こる尿意

「突然起こる尿意」なんて年をとれば仕方がないと病気として認識していない方もいらっしゃるかもしれません。又、この病気のために尿失

禁も生ずることがあります。「おしっこをもらしているなんて相談しづらいですよ」と思っている方も多いかもかもしれません。しかし、この病気があるため人によっては深刻に悩んでしまったり、気持ちが落ち込んでしまったりと生活の質をかなり落としてしまうといわれています。すべてではありませんが、薬物療法により尿意を我慢できるようになったり、尿失禁だけでも軽くなるケースは多いのです。

「急激な尿意、夜間頻尿、日中の頻尿」こういった症状が出てくるようなことがあれば、臆することなく泌尿器科や内科の先生に相談してみてください。今まで暗かった世界が、明るくはつらつとした世界に変わるかもしれません。そして、旅行を楽しんだり、心配せず外出が出来たり、何事においても積極的な生き方が出来るようになるかもしれません。



How To 労務管理



特定社会保険労務士
中村 光子 氏



平成28年度の 活用しやすい雇用助成金

今回は、平成28年度の活用しやすい助成金について紹介します。最近、国は①キャリアアップ（正社員化）、②両立支援（育児・介護・女性活躍推進）、③高年齢者雇用に重点を置いているようです。その中から、今年度新設または支給額等拡充されたものをいくつかピックアップしました。

1. 今年度新設された助成金（一部抜粋）

助成金の名称(コース等)	助成金額等	概要
両立支援等助成金 (出生時両立支援助成金)	取組及び育休1人目：60万円（大企業30万円） 2人目以降：15万円（大企業15万円）	男性労働者が育児休業を取得しやすい職場風土作りのための取組を行い、男性労働者に一定の育児休業を取得させた事業主に助成
両立支援等助成金 (介護支援取組助成金)	中小企業1回のみ：60万円	労働者の仕事と介護の両立に関する取組を行った事業主に助成
生涯現役起業支援助成金	起業者が60歳以上：経費の2/3（最大200万円） 起業者が45歳以上：経費の1/2（最大150万円）	中高年齢者が起業にあたり、中高年齢者を雇入れた場合（60歳以上の方を2名以上、または40歳以上の方を3名以上）、募集や教育訓練など、雇用創出措置に関する費用の一部を助成

2. 今年度拡充された助成金（一部抜粋）

助成金の名称(コース等)	助成金額等			概要
	対象労働者	助成金額 ※()内は大企業の額		
特定求職者雇用開発助成金 (高年齢者雇用開発特別奨励金)		従前	H28.4.1～	65歳以上の高年齢者を雇入れた場合に助成
	短時間以外	60 (50) 万円	70 (60) 万円	
	短時間労働者	40 (30) 万円	50 (40) 万円	
キャリアアップ助成金 (正社員化コース)	①有期→正規：1人当たり60万円（45万円） ②有期→無期：1人当たり30万円（22.5万円） ③無期→正規：1人当たり30万円（22.5万円） など、暫定的に拡充していた助成額等を恒久化			非正規→正社員等に転換する制度を導入し、実際に転換した場合に助成
キャリアアップ助成金 (処遇改善コース)	短時間労働者の労働時間を延長した場合の助成額等を拡充：1人当たり20万円（15万円）に倍増			週所定労働時間を延長した場合に助成

上記の他に、「中小企業両立支援助成金」の「育休復帰支援プランコース」（「育休復帰支援プラン」を策定及び導入し、対象労働者が育休取得した場合及び復帰した場合にそれぞれ30万円を支給）もお勧めです。なお育休復帰支援プラン策定は、育児プランナーによる無料支援となっておりますので、育児休業取得予定の労働者のいる企業様は、ぜひ活用してみたいはいかがでしょうか？今年度後半より介護に関する支援も開始する予定です（申込方法・詳細は「厚労省HP」を参照ください）。

平成28年度労働保険料の 確定・概算申告のお知らせ

長野労働局総務部労働保険徴収室

平成28年度労働保険年度更新の手続Q & A

○年度更新とは？

新年度の概算保険料を納付するための申告・納付と前年度の保険料を精算するための確定保険料の申告・納付の手続が必要となります。これが「年度更新」の手続です。

○年度更新の手続はいつ行うの？

年度更新の手続は、毎年6月1日から7月10日までの間に行わなければなりません。（ただし、今年度は7月10日が休日のため、7月11日までとなります。）

○年度更新申告書等の書類は？

年度更新申告書等の書類は、事業主あてに6月上旬に送付されます。

○年度更新事務の説明会は？

社会保険事務説明会に併せて実施します。日程等の詳細については、送付する年度更新申告書等の書類に同封されていますので確認の上ご参加ください。

○年度更新申告書等の手続を電子申請できますか？

労働保険の適用徴収関係の手続をインターネットによる電子申請で行うことができます。電子申請では、労働局、労働基準監督署又はハローワークの窓口に行くことなく、夜間、休日でも手続が行うことができます。電子申請を行うにあたっては、「電子証明書」が必要となります。

なお、6月1日から7月29日までの間、労働局徴収室に電子申請体験コーナーを設置しておりますので、ご利用ください。

○労働保険料は口座振替できますか？

金融機関窓口「労働保険料等口座振替納付依頼書」を提出することで、口座振替納付ができます。

○年度更新の手続後に照会等がありますか？

事業主から申告された申告書の記載内容について、記載漏れ等の内容確認が必要な場合に、労働局、労働基準監督署又はハローワークから照会があります。

また、厚生労働省が審査委託した業者から照会することがあります。

地域の中小企業を、 もっと前へ。

魅力ある資源や地元で育まれたノウハウで、地域経済を盛り上げる中小企業のみなさま。
商工中金は積み重ねてきたノウハウをもとに、地域の関係機関と連携しながら、
みなさまの夢をしっかりとバックアップし、豊かな地域社会の実現に貢献していきます。

商工中金



- | | | |
|------|--|------------------|
| 長野支店 | 〒380-0814 長野市西鶴賀町1483-11
●長野電鉄権堂駅下車(勤労者女性会館しなのき隣) | TEL:026-234-0145 |
| 諏訪支店 | 〒392-0026 諏訪市大手1-14-6
●上諏訪並木通り | TEL:0266-52-6600 |
| 松本支店 | 〒390-0811 松本市中央2-1-27
●松本郵便局筋向い(松本本町第一生命ビル1階) | TEL:0263-35-6211 |

おかげさまで80周年

80th

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。



人を思う。未来を思う。

商工中金

ETC

各種サービスのご紹介

大口・多頻度割引制度 (後払制度)

日本高速道路(株)発行の ETC コーポレートカードを使用して、ETCシステムにより高速道路通行料金を支払う組合員に対し利用実績に応じて割引されます。
但し、1台月額3万円以上となります。

法人会員の ETC カードによる割引制度 (後払制度)

上記、大口・多頻度割引制度に該当しない組合員のために当組合のETCクレジットカードを使用して、利用実績に応じてマイレージ割引をいたします。

ETC 車載器の
販売、セットアップ
できます。

ITS-TEA
一般財団法人 ITSサービス高度化機構

申込み・問い合わせは

(協) 長野県商工振興会

<http://www.alps.or.jp/shoko/>

〒380-0936 長野市岡田 131-10 中小企業会館内

TEL(026)291-4567 / FAX(026)228-3511

ながの共済
生命医療共済

シニア共済

満60歳から入れる

生命医療共済(シニア選択緩和型)

この共済は簡易的(緩和型)な健康告知の採用により、投薬中の方や一定の罹患歴を有する方もお申込みいただけます。詳しくはパンフレットをご請求ください。

満85歳まで
継続保障

がん
による入院

病気
ケガ
による入院

がんによる
先進医療保障

月々
3,200円の
一律共済掛金

更に 死亡弔慰金

●加入年齢 満60歳~満75歳

●共済掛金 月額 3,200円

■保障の内容

		保障年齢区分		
		第1区分 60歳~64歳	第2区分 65歳~74歳	第3区分 75歳~85歳
入院 給付金	初期入院給付金 (1日目~6日目)	¥5,000円	¥4,000円	¥2,500円
	継続入院給付金 (7日目以後)	¥3,500円	¥2,000円	¥1,500円
がんで入院されたら入院給付金に上乗せ				
がん入院 給付金	初期入院給付金 (1日目~6日目)	+¥5,000円	+¥4,000円	+¥2,500円
	継続入院給付金 (7日目以後)	+¥3,500円	+¥2,000円	+¥1,500円
がん先進医療給付金 [実費給付]		最高 3,000,000円	最高 2,000,000円	最高 1,000,000円
死亡弔慰金		100,000円	50,000円	30,000円

ながの共済

長野県福祉共済協同組合

〒380-0936 長野市中御所岡田 131-10 長野県中小企業会館3階

☎0120-86-9431

【北信支部】長野市中御所岡田131-10 長野県中小企業会館3階

【東信支部】上田市常田2丁目20-26 トキダビル3階

【中信支部】松本市中央1丁目23-1 松本商工会館3階

【南信支部】諏訪市高島2丁目1201-40 RAKO華乃井ホテル バレス1階

【飯田支所】飯田市主税町3-1 いいだ会館3階

TEL.026(269)0885

TEL.0268(24)1789

TEL.0263(33)0510

TEL.0266(78)4033

TEL.0265(24)7099

設備応援みらい保証

「みらい」へ向けて設備投資を行う 中小企業者を応援します！

概 要				
ご利用いただける方	業歴2年以上で、かつ2期以上の確定申告を行い、次のいずれかの要件を満たす方 ① 最近2期の決算において、連続して経常利益（法人）または申告所得（個人）を計上している方 ② 最近2期のいずれかの決算において、経常利益（法人）または申告所得（個人）を計上し、かつ、債務超過でない方 ③ 上記のほか、金融機関等の支援を受けて策定した事業計画に基づき設備投資を行う方			
保証限度額	2億8,000万円以内（一般保証の範囲内での取扱いとなります）			
対象資金	・設備資金 ・設備導入に付帯する運転資金を含む運転設備資金			
保証期間	・無担保 15年以内 ・有担保 20年以内（ただし、建物のみを担保とする場合は15年以内） ・据置期間 1年以内（特別な理由がある場合は3年以内）			
返済方法	分割返済（ただし、期間1年以内の場合は一括返済可）			
信用保証料	年0.35%～1.80% ※通常より0.1%低い保証料率でご利用いただけます ※有担保割引、中小企業会計割引の適用も可能です			
貸付利率	金融機関所定の利率			
連帯保証人	原則として法人の代表者を除き不要			
担保	必要に応じて提供していただきます			
添付書類	所定の申込資料の他、金融機関等の支援を受けて策定した事業計画書（設備投資にかかる収支計画書等）の添付が必要となります			
	<table border="1"> <tr> <td>ご利用いただける方 ①または②に該当する方</td> <td>必要に応じて、添付をお願いします</td> </tr> <tr> <td>ご利用いただける方 ③に該当する方</td> <td>添付が必要となります</td> </tr> </table> <p>※書式は、金融機関所定のものをご利用いただけるほか、当協会ホームページ（お客様用書式ダウンロードページ）にも参考例を掲載しています</p>	ご利用いただける方 ①または②に該当する方	必要に応じて、添付をお願いします	ご利用いただける方 ③に該当する方
ご利用いただける方 ①または②に該当する方	必要に応じて、添付をお願いします			
ご利用いただける方 ③に該当する方	添付が必要となります			

※信用保証料（通常より低い保証料率でご利用いただける制度となっております）

区分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
設備応援みらい保証	1.80	1.65	1.45	1.25	1.05	0.90	0.70	0.50	0.35

詳細については、お近くの信用保証協会窓口までお問い合わせください。



ホームページ <http://www.nagano-cgc.or.jp> E-mail hosyo@nagano-cgc.or.jp

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

- 特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、一般扱 (口座振替月払等) でご契約いただくよりも、保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員の皆さまの保障準備をサポートします。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどのリスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、長野県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および長野県中小企業団体中央会の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 松本支社

〒390-0811 長野県松本市中央 1-21-8 三井生命松本ビル 2F TEL:0263-34-3585
http://www.mitsui-seimei.co.jp/

長野営業部	TEL:026-226-2820	東御営業部	TEL:0268-64-5413
松本営業部	TEL:0263-35-8519	佐久営業部	TEL:0267-62-0358
あづみ野営業部	TEL:0263-84-0256	飯田営業部	TEL:0265-24-4980
上田営業部	TEL:0268-24-2755	諏訪営業部	TEL:0266-52-1356

平成27年度補正 「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」 の採択結果について

本事業については、平成28年2月5日（金）～4月13日（水）まで公募を行い、長野県内からは643件の応募申請があり、地域採択審査委員会・全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、**198**件が採択されました。

* 交付申請説明会を下記の会場にて開催いたします。

【長野会場】

日時：平成28年6月14日（火）午後1時30分～午後3時30分

会場：ホテルメルパルク長野 3F白鳳

長野市鶴賀高畑752-8 TEL：026-225-7800

【岡谷会場】

日時：平成28年6月15日（水）午前10時～12時、午後1時30分～午後3時30分

会場：ライフプラザマリオ

岡谷市長地権現町3-2-45 TEL：0266-28-8740

事務処理の手引き及び申請に必要な様式集は、ホームページをご覧ください。

URL: <http://www.alps.or.jp/mono-nagano2/>

問合せ先：長野県中小企業団体中央会

TEL：026-228-1171（代表） TEL：026-228-1208（直通） TEL：0266-54-2240（南信）

長野市大字中御所字岡田町131-10 長野県中小企業会館4階

お問合せ時間：10:00～12:00、13:00～17:00 / 月曜～金曜（祝日除く）

クールビズの 実施について

本会では、職員のクールビズを実施しています。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



実施期間

平成28年6月より10月末まで

わが社にも**退職金制度**！
「中退共」は、中小企業のための国の退職金制度です。掛金助成や税法上の優遇が受けられ、社外積立だから管理も簡単。退職金はぜひ中退共におまかせください。
【お問合せ先】独働者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
☎03(6907)1234

知恵と力を合わせて信州を元気に

中小企業レポート

MONTHLY REPORT

2016

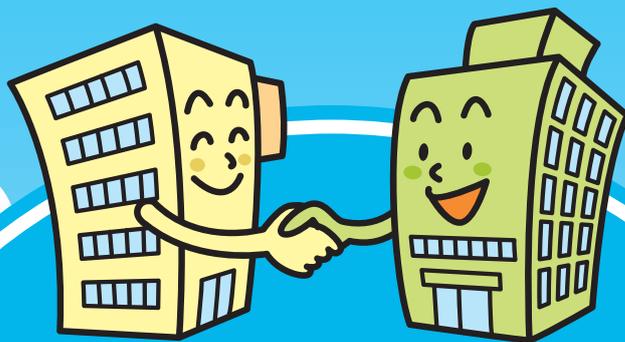
6

No.475

第475号 平成28年6月10日発行
購読料年間3,000円（消費税・送料込み）
発行人 佐々木正孝

発行所 長野県中小企業団体中央会
長野市中御所岡田町131-10
長野県中小企業会館内4F
TEL.026-228-1171

印刷所 カシヨ株式会社



企業間の 人材マッチングを 支援しています。

経済・産業団体、ハローワーク等と連携し、
全国ネットを通じて、人材の確保、
従業員の再就職支援に
努めています。

全国ネットの人材情報

企業間の出向・移籍のお手伝いを47都道府県の事務所で行っています。

確かな実績と信頼

昭和62年に経済・産業
団体と国の協力で設立さ
れた公益財団法人です。

幅広いデータベース

ハローワークや経済団体
などと連携し豊富な人材
情報を提供しています。

相談等の費用は無料

情報の提供、相談、あっせ
んについての費用はかか
りません。

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

産業雇用

検索

出向・移籍の専門機関／ご利用時間 9:00~17:00(土日祝は休業)

 **公益財団法人 産業雇用安定センター**

長野事務所 〒380-0921 長野市栗田源田窪1000-1 長栄長野東口ビル3階

☎ 026-229-0555